

2020.11.01 神を意識しない 俗悪な無駄話 (新約聖書：テモテへの手紙第一 6章 20節から 21節)

<https://www.youtube.com/watch?v=TSV5FB0b8rg>

『神を意識しない 俗悪な無駄話』おはようございます。日曜日の朝の第二礼拝へようこそ。私たちは、二つの礼拝を行ってます。最初は聖書の預言のアップデートです。そして二番目は説教で、1節ずつ、神の御言葉を学んでます。主の御心であれば、今日でテモテへの手紙第一を終わる予定です。第一テモテが終わったら、次は何かお分かりですよ？ これは深遠ですが、第二テモテです。実は、今日は、直ぐ分かりますが、テモテへの手紙第二からも参照するつもりです。今日の御言葉箇所は、20節と21節になり、テモテへの手紙第二6章の最後の二節です。未だな方は、その箇所をお開き下さい。その間、少し、お話ししたいことがあります。一つは、私たちは皆さんの助けを必要としています。木曜の夜と第一礼拝で、特にオンライン教会の方をお願いしました。できれば、どなたか、AT&Tの上層部の人が、オンラインにいることを期待しています。もしなければ、法的な助けが必要です。その理由は、私たちがこの土地を取得してこの建物を購入した時、売買条件として、AT&Tとの既存のリースを尊重して、教会の建物にAT&Tのアンテナを置くことができました。それで基本的にこの5年間、私たちは彼らと折り合いをつけ、話し合おうとしてきましたが、彼らは応じません。残念ながら... さげすんだり、悪口は言いたくありませんが、彼らは、私たちの繰り返しのアンテナ撤去の要求に 応えてくれています。私たちは、使徒パウロのように、法的権利を行使したいと思っています。権利はありますから。問題は、建物が空屋だった時のリース契約の条件で、基本的には、AT&Tに全ての権利があり、地主には、何の権利もないということです。そして、問題は.. 実際は、たくさん問題があるんですが、その中でも大きな問題は、アンテナがある場所の屋根が 雨漏りしていることです。私たちは、敷地の角に、私達の費用でタワーを建てましょうと、AT&Tに提示もしました。ご存知でない方のために話しますが、神は、奇跡的にも、この3.1エーカーの土地を 私たちに与えてくださいました。海岸からセブンイレブンまで全部。これは奇跡です。ですから、私たちはAT&Tに申し出て、私たちがタワーの費用を支払いますから、建物からアンテナを外してください、と。タワーをあそこに... どっちみち、恐らくそちらの方が 場所的にも良いでしょう。そうしたら、私たちは屋根を修理できます。それに5Gが来ても、5G電波に被爆することもないだろうし... でも、それはまた別の話で... 言っちゃいました。第一礼拝でも言っちゃいましたが、まあいいでしょう。とにかく、私たちはリース契約から解放されたいのです。その契約書の条項が... 実際は、私にはとても仲の良い友人がいて、クリスチャンではありませんが、彼は弁護士で本土にいます。私は5年前に彼に契約書を送りました。何とかこれを避ける方法はないのかと、尋ねましたが、基本的にはダメだと言われました。このリース契約から抜け出すことはできないと。繰り返しますが、私の非常に仲の良い友人で、法に関して、素晴らしい頭脳を持っている人です。私たちは、お互いに尊敬し合っています。彼は、私がクリスチャンであることも知っていて、彼は私に、次のように言っています。「君がこの契約から抜け出す方法は一つしかない。」「それは教会の携挙だ。それしかない。」しかし、問題はこれです。契約によると、それが2025年まで有効なんです。私はその時までそこにアンテナがあるのは... あっ、携挙が起これば、何の問題もありません、携挙で解決されない問題はありません。でも、とりあえず、アンテナを撤去してもらって、AT&Tに、別の場所に移設してもらう必要があります。そこで私たちの願いは、特にオンラインの方で、AT&T関係者の方で、私たちを助けていただけるなら、画面にまたメールアドレスを出してもらいますから、office@calvarychapelkaneohe.comまで メールでお知らせください。また、弁護士の方で、この件で力になってくださる方がいらっしゃれば、事務所のアドレスをメールで知らせてください。契約書をお送りします。それから、何ができるかお返事ください。さて、もう一つ。新しいウェブサイトが立ち上がりました。第1段階。JDFarag.org、とてもエキサイトしています。新しいサイトにはフォーラムがあり、すでに何十万ものページアクセス数があり、聖書預言について話し合われていると聞いています。まだ、サイトを見ていない方は、ぜひそうすることをお勧めします。繰り返しますが、それはまだ第1

段階です。私たちのために、どうか お祈りください。皆さんの忍耐に感謝いたします。この新しいサイトを、神がどう用いて下さるのか、 本当に楽しみです。では、始めましょう。テモテへの手紙第一、6章、20節から始めます。そして21節、章の最後まで読みます。ここにいる皆さんで、出来る方は立って私の朗読を追ってください。そうでない方は座ったままでも構いません。使徒パウロは手紙を書き、聖霊によって言います。20節、私はこれが好きです。

テモテへの手紙第一 6章

20 テモテよ、委ねられたものを守りなさい。そして、俗悪な無駄話や、間違っ**て『知識』と呼ばれている反対論を避けなさい。**

21 **ある者たちはこの『知識』を持っていると主張して、信仰から外れてしまっています。恵みがあなたがたとともにありますように。**

パウロはこのように手紙を締めくくります。ご一緒に祈りましょう。天の父なる神よ、私たちは今朝、あなたの前に 謙虚な姿勢を取りたいと思います。あなたにしかできないように、聖霊によって私たちの注意を引きつけて、私たちの心がさまよわないように、集中力を保ってくださいようお願いいたします。主よ、あなたは私たちのために、ここで何かを用意しておられますから。この聖書箇所、あなたが 私たちに語ろうとされている事を。それは、私たちが生きている今の時代に、私たちがどのようにクリスチャンとして生きていくかに 大きな影響を持ち得ます。主よ、御語りください。僕（しもべ）は聞いております。イエスの御名によりお願いします。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。私のノートには、今日お話ししたいことが書いてあるんですが、本当は違います。本当は、この事について話したくないのです。むしろ、これについて話す必要がある と言った方が良いでしょう。「神を意識しない俗悪な無駄話」の危険性について 語らねばなりません。聖書訳によっては、「くだらないお喋り」、そして、無意味な投稿、特に今の時代にあっては、ソーシャルメディアに関連して。「あら、私の聞き間違いですよ？」 いいえ、そう言いました。この章の終わりに来て、パウロのテモテへの手紙の終わりが見えてくると、使徒パウロは手紙を終える前にテモテに警告をすることがわかります。具体的には、愚かですまらぬ議論に関わったり、口論になったりすることについてです。ハイ、私は「愚か」という言葉を使いました。聖書が「愚か (stupid)」と言っているのですから、「愚か」と言うとき、私は非常に聖書的なのです。箴言 12章1節、そこを調べてください。そこに「間抜け者 (stupid)」とあります。私はそれを言うのが好きなんです。なんか、こう...パンチがあるんです。間抜け！ あなたは愚かなことを言い争っている！ やめなさい！ 問題は、あなたが言い争っている事は、何の価値もない。何の価値もありません。それは価値がないだけでなく、重大な危険があります。人々に大きな害を与える可能性を秘めています。それが私のお話ししたい事です。いいえ、話したいことじゃなくて、今日、話さねばならない事です。今日与えられている御言葉は、私たち全員が自分のものにした方がいい と私が思う箇所のひとつです。それは、御言葉を自分個人に向けられたものと受け止めて、御言葉を適用するという事です。それを説明させてください。時々、神の御言葉に心を注いでいると、御言葉が自分の中に入ってくる場合がありますよね？ 御言葉を調べて言いますよね？ 時には、神の言葉が、私たちが調べることもあります。私たちは聖書を探りますが、実際は、聖書が私たちが探っているのです。私たちの心の中に、キリストを知り、彼を愛し、彼に仕えることを妨げるものがないか、探っているのです。時折、特定の箇所で、私たちが聖書本文に自らの名前を 挿入すると良いと思う箇所があります。最良の例は... 実際には、一番良い例ではありませんが... それはおそらく最悪の例の一つです。とても罪を示されるからです。コリント人への手紙の中の、あの有名な、「愛の章」と呼ばれる章にあります。「愛は..」私が結婚式を司式する時は、カップルたちは決まって 私に「愛の章」を読んでほしがります。「愛は寛容であり、愛は親切です。愛は.....」皆さんはその箇所に、自分の名前を入れてみたことはありますか？ 気の弱い人にはお勧めしません。ああ、ところで、ネタバレですが、あんまり進みませんよ。「JDは寛容であり…」 ブー！私はそこでもう終わりです。おしまいです！ ゲームオーバー！ はい、残念でした。ダメダメ。。。良い例ではないと

言っておきましたよね。でも、一つの例です。今日の御言葉もそのようになっています。自分に当てはめましょう。なので、私は勇ましく、自ら進んで犠牲になりましょう。そこに私の名前を入れます。でも、皆さんも逃れられませんよ。そう簡単にはいきません。私が名前を入れるように、あなたもそうすべきです。そこに自分の名前を入れください。そして聖霊に、あなたの心の奥に制限なくアクセスしていただき、これに関して、あなたの心を探ってもらうのです。では、準備はいいですか？ さあ始めますよ。最初の2語。いきなり... (ああ、) JDよ..「ああ、JDよ。」そこでもう参りました。「JDよ。」何？「JDよ。」何ですか？！ 神があなたに委ねられたものを守りなさい。反対意見を表明する際に、論争的、非難的であるソーシャルメディア上の無意味で俗悪な投稿に背を向けなさい。なぜなら、そのために、真理から迷い出る人が出る可能性があるためです。さあ、ここで、祈って礼拝を終えてもいいですよ。なぜこのように始めようと思ったかという、この2つの節には、実に多くのことが詰まっているからです先週、この2つの節をしなかったのも、そのためです。今日のために取っておきたかったのです。それは教科書的なのです。それが教科書的であるのは、これが「何」が「なぜ」かを教えてくれる箇所だからです。言い換えれば、私たちは何をすべきかを教えられ、そして恐らく、もっと重要な事ですが、なぜかを教えられています。私たちは、何をやるべきで、何故やるべきなのか。まずは、「何をするか」です。私たちは、神が私たちに委ねられたものを保護し、非常に堅く守らなければなりません。そして、私たちはまた... これは「何をするのか」です。私たちは、神を意識しない、無意味なおしゃべり（俗悪な無駄話）に背を向け、拒否せねばなりません。それが「何をするのか」です。さて、次に「なぜか」があります。私は3つの理由を見つけました。皆さんはもっと見つけるかもしれません。「理由」は、私たちの今日の箇所と、また、私が先に述べたように、パウロのテモテに宛てた二通目の手紙の両方にあります。彼は再び、まさしくこの事についてテモテに警告します。それには理由があるのです。いいですか？ 私たちは、聖書がすべて、神の靈感によるものであることを知っています。それが私たちに与えられているのは、教えと、戒めと、私たちはそれが好きではありませんが...時にはそれは必要です。私たちはそれを望んでいませんが。時にはそれが必要なのです。良いでしょう。では見ていきましょう。一つ目、それは21節にあります。この神を意識しないおしゃべり（俗悪な無駄話）に関わり、堂々巡りの議論をして、無意味なおしゃべりをするのは、幾人かの人々が真理から外れることに繋がりますパウロがここで言っていることは、自分で「何でも知っている」と言う人たちは、どんな人の事か分かりますか？ あら、まあまあ。彼らは何にでも答えを持っています。と言うのも、なんと！あなたがただ何か、漠然とした、取るに足らないような事を投稿すると...バーンっ！ ほら、来た問題はこれです。二つの要素があります。彼らは真理から外れており、そして、彼らは他の人たちも真理から外れさせるのです。そして、これが理由です。すべてのお喋り、無駄話、投稿...それは偽りです。真理ではありません。そして、その結果、ある人々を真理から逸脱させる可能性があります。なぜなら、考えてみると、こうする人たちは、通常、何にでも自分が決断を下せると自惚れているからです。尋ねてみたらいいですよ。教えてくださいますから。実際は尋ねる必要もありません。どっちみち教えてくれるでしょう。申し訳ありませんが...しかし、私はいつも思うのです。「彼らは仕事をしていないのか？」まあ、もしかしたら、それが彼らの仕事なのかも。悲しいことに、私たちの時代には、これが毎日、繰り返されているのです。ソーシャルメディアを介して。引き起こされた混乱、引き起こされた分裂によって。そして、それは「分裂させる者」から来ています。兄弟の告発者、混乱の作者、偽りの父。これら3つの用語、あるいは、3つのラベルは、私たちの魂の敵を描写するのに適しています。ところで、ソーシャルメディア上の人々は、あなたの敵ではありません。あなたの見解に反対する人々、彼らは敵ではありません。敵が敵です。私たちは血肉に対して戦いません。しかし、サタンがこれまでに行った中で最も成功したことの一つは、彼のために、そして彼の代わりに、私たちに彼の汚い仕事をさせることです。なので今や、彼らが敵になっています。そして、敵は「いいねえ！」という感じで、La-Z-Boy（リクライニングチェア）にどっかり座っています。「サタンにはLa-Z-Boyがあるの？」はい。彼はLa-Z-Boyを持っています。私が解説に使えるように。彼はポップコーンを用意して...

彼はポップコーンが好きなんです。彼はただショーを見るだけです。彼は何を成し遂げようとしているのか？ ああ、イエスは私たちに、彼が成し遂げようとしていることを教えてくださいました。それは3つあります。彼は、盗み、殺し、滅ぼすために来る。そして、さらに悲しいのは、結果として生じる破壊、損傷です。使徒パウロは再び、テモテに警告し、こう言っています。

テモテへの手紙第二章2章

14 これらのことを人々に思い起させなさい。何の益にもならず、聞いている人々を滅ぼすことになる、ことばについての論争などをしないように、神の御前で厳かに命じなさい。

次に進む前に、私はさらに一步踏み込んで、次のように言いたいと思います。それは、その種の俗悪な投稿に関わったり、それに耳を傾ける人々を滅ぼすだけでなく、それは私たちの証をも損ないます。私たちの証を台無しにします。今日の預言アップデートで、私はこれについてお話ししました。私は聖霊から語られたように感じ、それは私のメモにはありませんが、しかし、私はここでそれを伝える必要があると感じます。それが適切だろうと思います。私はある名前を出します。そして、私がそうする際に、皆さんにお願いしたいのは、私がこの名前を言った時の、あなたの最初の反応、感情に注目してください。準備はいいですか。「ハンター・バイデン」「牧師さん、何が言いたいのですか？」まあ、聞いてください。この男は多分とても恥ずかしい思いをして、打ちひしがれているだろうと思いませんか？ ちょっと待ってください。私たちはクリスチャンですよ？ それで、私たちが彼の写真つきの投稿を見たら…？ 彼はジョー・バイデンの息子です。ジョー・バイデンは彼の父親ですこれは、イエスが愛している人です。イエスは彼のために死なれたのです。私が思うに、私たちが、こういった投稿に関わって、いわゆる相槌を打ち、言ってみれば、求められてもないのに一言意見を加えます。どうりで…繰り返しますが、ただ聖霊を招き、これに関して、心を探っていただくのです。私自身もそうです。誰か、ハンター・バイデンのために祈っている人がいるのでしょうか。誰かハンター・バイデンに、証をしている人がいるのでしょうか。ああ、もうそう出来ないクリスチャンがたくさんいますよ。彼らはもうチャンスを台無しにしてしまったから。こっちの言い方がいいでしょう。どうやってあなたは、誰かをイエスに近づけたり、誰かにイエスのことを話したりするつもりですか。あなたがソーシャルメディアで、激しく攻撃したばかりの人に。それは上手く行くでしょうか？ あなたには、上手く行きますか？ いえ、上手く行ってません。すでに答えは分かっています。パウロが言っているのは、これです。それは警告です。そして、それはこのソーシャルメディア時代における今日の教会への明確な呼びかけです。特にこのような、大統領選挙を48時間後に控えている時に。滅び、破壊、荒廃、ダメージ。取り返しのつかないものです。あなたは自分の証を損なっています。私はある人の表現が気に入っています。それはある意味露骨ですが、しかし真実です。「私たちはイエスの悪い宣伝だ。」私たちは使節ですよ？（2コリント5:20参照）私たちはイエス・キリストの代表ですよ？ 私たちはクリスチャンですよ？ 私は第一礼拝でお話ししました。これは…繰り返しますが、私はこの話をしたくありませんでした。聞いてください。もし私が、節ごとに聖書を教えていかなかったら、今日この話をしてはいないでしょう。私は第一礼拝でも触れましたが、実に悲しいのは、ノンクリスチャンがクリスチャンよりも愛がある時です。時々、私はクリスチャンの方がより意地悪になり得ると思います。待ってください。私たちは人々をキリストのもとに導こうとしているのではないのですか？ それなのに私たちは、そんな事を投稿しているのですか？ 彼らについて？ 次に、2つ目です。それはますます不敬虔につながります。これは第二テモテ2章16節です。それはほとんど書いてある通りです。パウロはテモテに警告して言います。「俗悪な無駄話を避けなさい。そして、ここに理由があります。「(なぜなら)人々はそれによってますます不敬虔になり、」不敬虔に。ますます不敬虔になる事について、パウロがここで言っていることはいくら強調しても、したりないかもしれませんが、「ungodly/不敬虔」、「God-less/不信心」になるとは、どういう意味でしょうか？ それは、「without God/神抜き」という意味です。何年も前に、マーケティングと宣伝という世俗的な文脈で、こう聞いたのを覚えています。宣伝の効果について。それは、ペプシ・コーラとコカ・コーラが、炭酸飲料市場で大部分を占めている

ことに 関連したものでした。そこで、彼らはセブンアップという炭酸飲料を 売り出したかったのですが、それをどうやって売り込めばいいでしょう？ 皆さんの中には、覚えている方もいるかもしれませんが今でもそうなのか分かりませんがこれで、私の年齢がバレてしまいますが..彼らは、素晴らしいキャンペーンを思いつきました。それが何だったかご存じですか？ — (会衆：アンコーラ) ありがとうございます！アン・コーラ/ Un-Cola! (非コーラという意味) 「…ええ?! アン・コーラ?!」 待って! 「ええ、コーラは入っていません!」 それはアン・コーラです。そして、信じられますか? 彼らは大きな市場をつかんだのです。あのアン・コーラという、見事なキャンペーンによって「牧師さん、この話に要点があることを願いますが…」はい、ありますよ。準備はいいですか? いきますよ? これです。アンコーラ、アンゴッドリー/Ungodly (神なし) アンコーラには、コーラは入っていません。アンゴッドリー (ungodly/不敬虔) には、神が入っていません。それは、神なし (ゴッドレス) です。それは、コーラなし/ コーラレスです。そんな言葉はありませんが。今だけ。(笑) そこには神はいません。それが、不敬虔ということです。それでも十分悪いのですが、それだけでなく、それは、ますます不敬虔に深入りします! それだけでも十分良くないですが、神がいなければ、不敬虔で、俗悪な無駄話、お喋りに、私たちは肉にあって、実にたやすく、ここぞとばかりに飛びつくのです。そして、心の隙間を埋めます。そして、ますます不敬虔に深入りすることになります。ローマ7章18節にこの一節があります。使徒パウロはここで…これは、彼が何を言っているかだけでなく、ここで彼が言い、書いている事の その言い方です。彼はこう言います。

ローマ7章

18 私は自分のうちに、すなわち、自分の肉のうちに 善が住んでいないことを知っています。私には良いことをしたいという 願いがいつもあるのに、実行できないからです。

さて、最初に読んだ時には、あなたはこんな感じで、「ああ、これは本当に…」 「私は、自分のうちに善がないことを知っています。」パウロが本当に何を言っているのか 分かりますか? 彼はこう言っているのです。「私は、自分がどんな人間であるのか知っている。」「そして、私は肉にあっては、その中心まで腐っていて、私の肉の内には、善もなく、神もない。」「ああ、私はそれがしたい! 良いことをしたいという意志は、私の中に存在している。私はそれをしたいと願っている。心は燃えていても、肉体は…! ああ、肉が…!」 皆さん、どういうことか分かりますね? もう一度、私自身のことを使ってみましょう。私は皆さんのために、犠牲になります。(笑) あなたがソーシャルメディアを開いているとします。それがまず問題ですよ? いや、私はただ…自分のことを話しています。主の前に罪を示されたのは、この私です。私の娘に聞いてみてください。彼女が証言するでしょう。彼女は私のオフィスに来て、「パパ、また、ソーシャルメディアね。」「ああ、うん。ただ、ちょっと確認したい事があるって…」 「ああ、そうだよ。ソーシャルメディアをやっていたよ…」そして、コメントです。うーっ。さあ、ここで戦いが始まります御霊はこっちで、「立ち去りなさい。」「別のタブをクリックしなさい。」私の肉はこっちで…「お前はこんな風に返答しないと…イエスの名によって。」いや、ホント、そうですね? 私は皆さんの話はしてませんよ。皆さんはこの領域で 勝利を収めてますからね。こう言われるのを聞いたことがあります。「口にしなければ、後悔したことはない。」あなたは言った事を 取り消すことは出来ません。送信したメールを 取り消すことは出来ませんね。私がこれについて誰かに尋ねると、こう言われました。「それがね、もう少しで出来そうなのが、もし一定の時間内だったら…」私は、ああ、それは使わせてもらおう、と思いました。そんなアプリがあるなら、お金だっけ払う。ああ、なんということでしょう。何件のメールを… まあ、いいでしょう。とにかく…主はこれに関して、私の人生で働いて下さっています。私はただ皆さんの前に、正直になっています。皆さんが居心地悪くなら、それも分かりますが、これは私が自分の心を 監視せねばならない領域です。パウロがテモテに警告しているように。「守りなさい! 見張っていないといけない。」と。これについては、警戒を緩めてはいけません。箴言にはこう書いてあります。

「あなたの心を見守れ。いのちの泉はここから湧く。」 (箴言 4:23 参照)

勘違いしないで下さい。ソーシャルメディアを使うこと自体には、何の問題もありません。ただ、ソーシャルメディアにあなたを支配させてはなりません。ソーシャルメディア自体には道徳観念はありませんよね？それは中立的なものです。あなたはソーシャルメディアを、主のために、主の元に人々を導くために使うことができます。もしくは、その反対に、ソーシャルメディアを、人々を主から遠ざけるために使うこともできます。それはあなた次第です。それは非常に強力なツールです。さて…これは、3つ目のものに繋がります。そしてそれは、第二テモテ2章23節にあります。それはますます多くの議論につながるということです。パウロは、こう言っています。「愚かで、無知な思弁を避けなさい。」ああ、この言葉、いいですね。なぜでしょうか。「それが争いのもとであることは、あなたが知っているとおりで。」これは言葉の遊びのように聞こえるかもしれませんが、それは、あなたが議論すればするほど、さらに議論することになることを語っています。もう一度やってみましょう。あなたが言い争えば、争うほど、何が起こるか考えてみてください。さらに言い争うことになるここに、例えがあります。実際、箴言にも同じことが書いてあります。火が起きて、何かが燃えています。あなたはどうしますか？あなたは水で、その火を消すのか、それとも、その中にもう一本、丸太を入れるのか。あなたの選択です。もしあなたが、あなたの肉にあって、私が、私の肉にあって、その火に丸太をもう一本入れたら、何が起こると思いますか？あなたは、さらに火を燃え立たせることになります。それは燃えます。ソーシャルメディアも同じですね。あなたは炎をあおっていて、火は燃え続けます。ソーシャルメディアが、そのように、一種の炉になっていると、皆さんも同意すると思います。ヤコブの手紙3章を一緒に見てもらえますか？私はヤコブが大好きです。天国で、ヤコブに会うのが楽しみです。この人は…　　ウァオ！、皆さんは、自分の異父兄弟が受肉した神だったらどう思いますか？ホントです。ヤコブは救い主が処女から生まれた後、ヨセフとマリアの間に生まれました。彼は、イエスと一緒に育ちました。完璧な兄と想像できますか？ママとパパがやって来て、「ヤコブ、なんでお兄ちゃんみたいになれないの？」この話にはちゃんと要点があるんです。ヤコブの手紙は、あなたが読んできず祝福された気持ちになるような書ではありませんから。それは、あなたが耐える書のひとつです。だって、挑戦的ですから。その理由がこれです。この人はイエスと一緒に育ったんです！どうりで！常に比較されて…「イエスの部屋はいつもきれいね。」「何でも言う事を聞いて、とても従順だわ。」「なぜお前は兄のようになれないの！」興味深いのは、教会史家が言うには、ヤコブが救いを得たのは後になってからだということです。それはまた、別の機会の別の説教です。これは、これから読むヤコブの手紙の内容を理解するための準備です。第3章、2節から12節を読みます。

ヤコブの手紙第3章

2 私たちはみな、多くの点で過ちを犯すからです。もし、ことばで過ちを犯さない人がいたら、それは、完璧な人です。

誰か完璧な人は？手を上げて下さい。上げないほうがいいですよ、さもないと、礼拝の後に按手されることになりますよ。続けて3節、

3 馬を御するためには、その口にくつわをはめれば、馬のからだ全体を思いどおりに動かすことができます。

4 また船を見なさいあのように大きくて、強風を受けていても、ごく小さい舵によって、舵を取る人の思いどおりのところへ導かれます。

5 同じように、舌も小さな器官ですが、大きなことを言って自慢します。見なさい。（注意して聞いてください）あのように小さな火が、あのように大きな森を燃やします。

6 舌は火です。不義の世界です。舌は私たちの諸器官の中にあって[ここに注目ください] からだ全体を汚し、人生の車輪を燃やして、ゲヘナの火によって焼かれます。

7 どのような種類の獣も鳥も、這うものも海の生き物も、人類によって制することができ、すでに制せられています。

8 しかし、舌を制することができる人は、だれもいません。舌は休むことのない悪であり、死の毒で満ちています。

そして、9節、これは 舌で…。考えてみてください。

9 私たちは、舌で、主であり父である方をほめたたえ、同じ舌で、神の似姿に造られた人間を呪います。

10 同じ口から賛美と呪いが出て来るのです。私の兄弟たち、そのようなことが、あってはなりません。

11 泉が、甘い水と苦い水を 同じ穴から湧き出させるのでしょうか。

12 私の兄弟たち。いちじくの木がオリーブの実をならせたり、ぶどうの木がいちじくの実をならせたりすることができるのでしょうか。塩水も甘い水を出すことはできません。

ここで質問です。そして私は自分自身にも尋ねます。それは何をもたらすのでしょうか？ 皆さんで空白を埋めてください。その実は何でしょうか？ どんな実を結んでいるのでしょうか？それに伴って、もう一つの質問があります。その投稿は、良い実を結ぶのか、悪い実を結ぶのか。その投稿は、誰かをイエスに近づけるのか？ それとも誰かを、イエスから遠ざけることになるのだろうか？それがソーシャルメディア上の、全ての投稿のリトマステストになるべきだと思います私は、今日締めくくる前に、これは言うておかねばならない事ですが、火曜日に何が起こるかを、話しておきたいと思えますあえて言うなら、火曜日に何が起ころうとも、神が最終決定権を持っておられます。神はすべてを支配し、すべてを覆します。また、言うておかねばなりません、火曜日に何が起こっても、クリスチャンは 嫌な現実を突如知ることになるだろうと思えます。どういう意味か、説明させてください。恥ずべきことに、私たちクリスチャンはあまりにも長い間、ある人間に希望を託し、その人の弁解をしてきたと思えます。その名前は、トランプです。どれだけの人が（これまた私も含め、）ソーシャルメディアに投稿して民主党の悪口を言ったのでしょうか？ あのですね、私たちは選挙には勝ち、議論には勝つかもしますが、でもその過程で、私たちはひとつの世代全体を失いました。そして私たちは、それに対して責任を負うこととなります。預言アップデートの礼拝に出席されなかった方、まだ見ておられない方は、是非視て下さい。エリヤについて話しましたから。先週、主が示してくださいました。それは、愚か者も迷い込むことはない程に ハッキリとしていました。（イザヤ 35:8 参照）私が、その迷い込む愚か者です。認めたくないくらい何度も…エリヤがイスラエルを再び偉大にしたい（Make Israel Great Again）と願っていたことを、皆さんは理解せねばなりません。彼はアハブの腐敗を一掃しようとしてました。アハブの愛奥、イゼベル、エリヤは彼女を閉じ込めたかった。しかし、そうはなりませんでした。彼は幻滅し、怒って、走って、隠れました。そこに、神が現れて、洞窟の中に隠れているエリヤに尋ねられた。「エリヤ、ここで何してるのだ？」神は、エリヤが何をしているかはご存知です。そして、エリヤは基本的に、神を責めます。エリヤは言います。「ご存知でしょう、神様。私は、あなたが私に期待された通りの事をしたが、あなたは、私が期待した通りの事をして下さらなかつた。」ほお。あなたはわたしに、何を期待していたんだ？「私はバアルの預言者 450 人を殺し、天から火を呼び起こして、生け贄だけでなく 祭壇やその他全てを焼き尽くしたんですから、私はきっとあなたが腐敗を一掃して、イゼベルを閉じ込めてくださると思いました。そして、イスラエルを再び偉大にする。しかし、それは起こらなかつた。」そして神はこんな風に言われます。 ああ、エリヤ、あなたに分かってさえいたら…あなたを知ってさえいれば……わたしはもっと良いもの、もっと素晴らしいものを用意している。

わたしの道は、あなたがたの道よりも高い。（イザヤ 55:9）

あなたが知ってさえいたら…ええ、でもイゼベルは？ 閉じ込めろ！閉じ込めろ！アハブは？聖書には、アハブはイスラエルの歴史の中で最も邪悪な王であったと書かれています。腐敗を一掃しろ！腐敗を一掃しろ！それは、起こりませんでした。エリヤが知らなかつたのは、神が火の戦車を用意していたということです。火の戦車と火の馬が彼を連れて行く準備ができていてました。たつまきに乗って、天国へと彼を携挙する準備が。彼は、決して死を見ることはありません。面白いことに、皮肉ですけど、彼があつた洞窟に隠れている時、彼の命には賞金がかかっている、彼は命からがら逃げ、神に命を取って下さるよう求めています。神は、ああ、うわー、エリヤ。。冗談だろう？本気か？あなたの命を取

れ、と？ わたしは実際には、この人生から あなたを取ってやろうと思っている。それはどうだ？ ああ、それはいいですね。天国には一層すべき腐敗もないし、天国には、閉じ込めるべき人もいない。ところで天国は、すでに素晴らしいところですよ。さあ、主よ。言ってしまいましたよ。うわー、牧師先生。私は気にしません。私が気にすべき聴衆は、ただお一人です。繰り返しますが、預言アップデートをお勧めします。と言うのも、これら以上に本当に面白かったのは、エリヤは、火の戦車、火の馬で携挙されます。私たちは再び彼を見ます。いつか知ってますか？ 私たちは、親しみを込めて、それを「変貌の山」と呼んでいます。彼はモーセと一緒にそこにいて、彼らはイエスと会話をしていますそこに、ペテロとヤコブとヨハネがいますよね？ そして、ペテロに任せてください。私はピーターが大好きです。多くの人が天国で、彼に謝罪をしなければならないでしょうね。ペテロはこんな風に言います。「おお。これは素晴らしい。私たちがここにいることは、素晴らしいことです。エリヤのための幕屋、モーセのための幕屋、そしてイエス様のための幕屋を作りましょう。私たちがここにいることは、素晴らしいことです。」私にはエリヤがこんな風に言うのが目に浮かぶようです。「ペテロ、私もやっちゃったんだ。」（笑）私もここだと思ったんだ。この地上にはない。それは上にあります。そしてペテロがそう言った後に、イエスが光り輝いて、ものすごく眩しくて、彼らは恐怖でひれ伏します。イエスは手を差し伸べて彼らに触れ、恐れるな、と彼らに言われます。目を上げなさい、と。彼らはそうしました。そしてとても具体的に書かれていますが、彼らが目を上げると、見えたのは、イエスだけでした！ ということじゃないですか？ イエスだけを見る！ 彼らには他に何も見ませんでした。ペテロの幕屋のアイデアは... もういいです。忘れて下さい。もう分かりましたから。三つの箴言で締めくくりたいと思います。17章14節から始めましょう。他にもたくさんありますが、この三つを選んでみました。理由はすぐにわかると思います。「口論の始まりは水が吹き出すようなもの。争い事が起こらないうちにやめよ。」そこから立ち去れ！ 敵があなたにあれこれ口出しし、あなたをハメようとしているのを知っていなければなりません。「それを放っておくつもりか？」「そんな事をさせておくつもりか？」「彼らに、最終決定させるつもりか？」へ〜！ 箴言24（26章の間違い）、最初に読むとまるで矛盾しているように思えます。

「愚かな者には、その愚かさに合わせて答えるな。あなたも彼と同じようにならないためだ。」 — 26章4節一

そして、次の節に、

「愚かな者には、その愚かさに合わせて答えよ。そうすれば彼は、自分を知恵のある者と思わないだろう。」 — 26章5節一

あなたは、どちらですか？ 「愚かな者には、その愚かさにしたがって答えるな。あなたも彼と同じようにならないためだ」と言ったばかりです。そして、今度は、「愚かな者には、その愚かさにしたがって答えよ。そうすれば彼は、自分を知恵のある者と思わないだろう。」それで、どっちなんですか？ ああ、それは全く矛盾していません。実際には互いに補足しあうものです。ここに知恵があります。同じような対応をするな。さもなければ、自分を彼らのレベルに下げて、彼らと同じようになってしまいます。あなたが返事をするなら、そして時には、あなたが応答する時がありますが、それはですね、「ああ、そうだー！」というような投稿ではなく、むしろ、こんな感じです。「あなたがそんな風を感じているのは、残念です。イエスは言ってます。」そして、聖句を投稿してください。神の言葉は、空しく戻って来ることはありませんからそうすれば彼らは、自分を知恵のある者と思わないでしょう。なぜなら、あなたは今、知恵、上からの無限の知恵を投稿したからです。彼らは、それに対し何と言えるでしょうか？ 時々私は、聖霊様とやり取りします。私がいつも主に願うのは、私が何か言うべきでない事を言おうとしたら、それを止めてくださり、逆に、あなたが私に言わせたい事を私が言おうとしていなかったら、私を促し、私が言うようにして下さいという事です。私は、このことを言う必要があると思います。今、ソーシャルメディア上で、LGBTQの... そこにまた2文字追加されたのかな？ ブラック・ライブズ・マターとか、そういうものすべて、これについて考えてみてください。

家族の中、教会の中、神の民の中で どれだけの分裂が起きているか？ で、どのように対応しますか？ 私たちの対応次第で、友情が危機に瀕します。主が、それをご存知だとは思わないですか？ あなたが主に栄光を帰すとき、主が、ご自身の約束を守られるとは思いませんか？ 主は、あなたの守りです。主はあなたの答えであり、彼はあなたの盾です。応答。「主よ、どう答えればいいのでしょうか？」 と尋ねるのです。そして、あなたの応答のリトマステストは、この応答は、彼らをイエスに近づけるのだろうか？ それとも、彼らをイエスからさらに引き離すのだろうか？ さて、あなたが投稿したり返答したりして、彼らがさらに激しく、悪意を持って反応すると、それは、彼らの問題です。しかし、あなたの手は清く、あなたの心は正しいのです。それは、彼らの責任です。

箴言 15 章 18 節。

「激しやすい者は口論を引き起こし、怒りを遅くする者は争い事を鎮める。」

ここで提案したいことがあります。時々、彼らはあなたを試しています。あなたの体温を測っています。そのテキストやメッセージ、投稿によって。彼らは、あなたがどのように反応するのかを 見たいと思っています。彼らは、あなたが同じように応答して、彼らを攻撃することを完全に予期しています。それに慣れてるから。それが当たり前のこと、典型的ですね？ しかし、もしかしたら、もしかしたら、ですが... 相手があなたに投稿したり、メッセージを送ったりして、あなたが、何か応答をしたら、それが相手を、柔らげるかもしれません。それは、彼らの心を柔らかくするかも。柔らかな答えは憤りを静める。時宜にかなって語られることばは... あなたは彼らに、命の言葉を語り返すのです。ああ、あなたの肉がしたい事はわかっています... いいえ！それはしないでください。どうなるか分かりませんよ。驚くことになるかも。箴言 20 章 3 節をもって終わらしましょう。

箴言 20 章 3 節

「争いを避けることは人の誉れ。」

避けてください。それに背を向けてください。それに関わらないでください。「愚か者はみな、争いを引き起こす。」最後にもう一つ。主が私に教えてくれたことがありますので、皆さんと分かち合いたいと思います。私にとってそうであったように、皆さんにも励ましと祝福になることを願っています。「待つこと」です。ただ待つのです。反応しないで。ただ待つ。誰かがあなたに電子メールを送ります。誰かが投稿したり、ダイレクトメッセージが来たり、タグ付けされたり、あなたの最初の反応は、「(歯を食いしばって) よっしゃ！」待つ！ 引きさがって、待つ。一晩考えて。朝起きたら、主のあわれみは、朝ごとに新しい。慌てて、応答しないように。ところで、時には最良の応答は全く応答しないことです。私は苦勞して学びました。それを証明する傷跡もあります。でも応答するのなら... 具体的な話をします。私がかここ数年でやっていることは、非常に強烈な応答があって、私はその応答を準備し、それを保存します。それは送りません。私は主のもとに行って、御座に向かって嘆願して、主よ、あなたにはこれを編集する権利があります、と言います。ところで、それを怒りに任せてやると、次の日には、全部削除することになります。しかし、冷静になって、主の前に行く時間を取って、自分を落ち着かせ、その後、応答を作成します。急いで送信しないで下さい。ただ待つ、少し時間を取って。急ぐ必要はありません。そして、あなたがリフレッシュした時... 主のあわれみは、朝ごとに新しいですから、朝早く起きて 主を求め、神のもとに戻り、主に祈り、それから、もう一度読み返します。皆さんに約束できるのは、これは、私に起こることなのですが、私は私が言おうとしていたことの 大部分を変えます。そして、それは決まって、無限に良いものになります。そして、それを送ります。神が私の証人ですが、私は感動した人たちから返事をもらった事があります。うわー。うわー。私はそれを後悔したことはありません。私はいつも、慌てて愚かしく対応したことを後悔してきました。何がかかっているかを、知っておいてください。何がかかっているか、分かりますよね？ 永遠がかかっています。お立ち下さい、祈りましょう。

主よ、感謝します。扱いにくい内容です。しかし、あなたは、ああ、主よ。あなたはとても素晴らしく、とても誠実なお方です。はい、主よ、これは厳しい御言葉です。あなの子供たちのことを思い出します。

ペテロのことです。本当に厳しい教えの後、多くの人が逃げ出して、離れ始めた時、あなたは弟子たちの方を向いて、「あなたがたも離れたいのか？」と尋ねられました。ペテロの答えは、「主よ、私たちがだれのところに行きましょう。あなたは、永遠のいのちのことばを持っておられます。」というものでした。主よ、ありがとうございます。あなたの御言葉はいのちです。私たちはパンだけで生きていくのではなく、あなたの口から出るすべての言葉によって生きています。主よ、感謝します。では、主よ。ここからは聖霊様にお任せします。特にこの件に関しては、イエス様の御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7